

【目指す学校像】みんなで どんなときも りかいしあえる学校

【目指す児童像】かしこい子 やさしい子 たくましい子

みどりが丘小だよ！

令和4年1月17日発行
鹿沼市立みどりが丘小学校



学校
ホームページ



2022年！ 今年こそは。。。

明けまして、おめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。

昨年も、新型コロナウイルスに右往左往した1年でした。こんな状態がもう2年も続いており、自粛生活も限界を超えている気がします。考えてみれば、精神的に不安定になるのは仕方ないことなのかもしれません。こんなときこそ、大切な人に寄り添う気持ちが必要なのではないでしょうか。私は2年ぶりに人の少ない時間帯を見つけて初詣に行き、家族の幸せを願うとともに、今年こそは通常の教育活動ができるようにとお賽銭を奮発してお願いしました。

さて、子供たちにも話をしましたが、3学期は1～5年生が50日、6年生は47日しかありません。インフルエンザや新型コロナウイルス感染拡大による臨時休業があれば、さらに短くなります。学校では今後も手洗い・消毒・マスクなどの基本的な対策を徹底して今年度のゴールに向かいたいと思います。保護者の皆様には引き続きご理解・ご協力のほどをよろしくお願いいたします。

3学期のテーマは『元気なあいさつ』

*あいさつができる児童はすいぶん増えました。ただ、寒さとともに声も小さくなっているようです。あいさつは円滑な人間関係を築く上で大切であり、大人になっても人とつながる重要なアイテムです。自分から笑顔で元気なあいさつができる「みどりっ子」になってほしいと思います。

生き生き体験活動

<12月・1月>

【1年 KLVクリスマス会】～12/16(木)～



きれいに飾り付けされた部屋で、サンタのコスチュームのKLVさんたちによる読み聞かせが行われました。動画やプロジェクター、BGMの生演奏など、様々な工夫に子供たちも大感動！

【2年 かけ算九九検定】～12/22(水)～

校長マリオによる九九の検定！合格シールを貼ってもらった子供たちは大喜びでした。最後にはマリオと記念撮影。

めでたし、めでたし！



【3学期始業式】～1／11（火）～



今回リモートによる始業式となりましたが、機械操作にも慣れ、円滑な実施となりました。3学期の抱負も上手に発表できました。

～3学期の教育活動について～

新型コロナウイルス感染拡大に関しては、国内において12月まで落ち着いておりましたが、現在「オミクロン株」が猛威を振るい、再拡大の様相を呈しています。この変異種は感染力が強く、日本でも拡大傾向が見られるため、ワクチンを接種していない児童が多い小学校では危機感を強めております。今後の感染状況によっては臨機応変な対応をとる上で、様々な教育活動の変更を余儀なくされる場合があります。その際には速やかに連絡いたしますが、場合によっては直前のお知らせとなってしまうことも予想されますのでご理解のほどをよろしくお願いします。

～「感謝する会」の実施について～

今年度もコロナ禍の中、たくさんの方々にボランティアの皆様にご支援いただき、様々な教育活動を実施することができました。総勢130名以上の方々に登録いただいているボランティア組織は、本校の特色ある教育の一つです。つきましては、日頃からお世話になっているボランティアの皆様に対し、1／20（木）に「感謝する会」を予定しておりますので、ぜひご参加下さい。今後の感染拡大状況により変更となる場合にはその都度お知らせいたします。

<校長のつぶやき>

～それぞれの過ごし方～

私は、朝4：30頃起床しています。残念ながらスッキリとはいかず、肩の痛みや腰の痛みなど、どこかが痛くて目が覚める毎日です。若い頃はいつまでも寝られたものですが、今、「年寄り早起き」という意味がやっと分かってきました。

起きる時刻は休日も同じで、早く起きて約90分ウォーキングをするのが習慣となっています。とはいえ、冬場の5：00はまだ真っ暗。そんな中、ライトを片手に歩き出します。住宅地からゴルフ場に向かって歩いて行くと、意外にも犬の散歩をしている人が結構いて噛まれそうになったり、ゴルフ場の側道を歩いているときに目の前をイノシシの親子が横切ったりと、様々な出会いがあります。

新年2日に初ウォーキングをしていたら、暗い中、懐中電灯をもった人が道沿いをガサガサと……。こんな山道でなぜ？と思いながら歩いて行くと、おじいさんが大きなゴミ袋とトンクを持ってゴミ拾いをしていたのでした。辺りを見ると、スーパーの袋が2～3個投げ捨ててあり、カラスにつつかれゴミが散乱しています。この方は、ウォーキング中によくすれ違う近くに住むおじいさんです。いつもあいさつを交わしていたので、「どうしたのですか？」とたずねると、「ここは人通りも少なく林の中でもあるので、心ない人がゴミを捨てていくんだよ。」ということでした。そういえば、歩いていたときに、車が追い越していった後、窓からスーパーの袋を



投げ捨てる光景を見たことがありました。30分ほど私も一緒にゴミ拾いをして、「家こそだから、お茶でも飲んでいきなよ。」と招待されたのですが、ウォーキング中だったので丁重にお断りしました。「じゃあ、いつでも寄ってちょうだい。俺は暇だから。」「分かりました。」という間にか親しい間柄になりました。

